

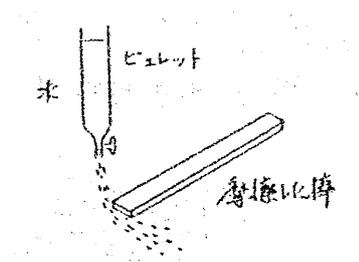
3 水の静電気

(高野哲夫)

・水もまさつ電気と静電誘導が起こることを示す。

<方法・その1>

- (1) 水を細くして落下させる。
- (2) プラスチック棒、塩ビ棒、エポナイト棒などを摩擦して、水に近づけると、水は棒に巻き込んで曲がる。

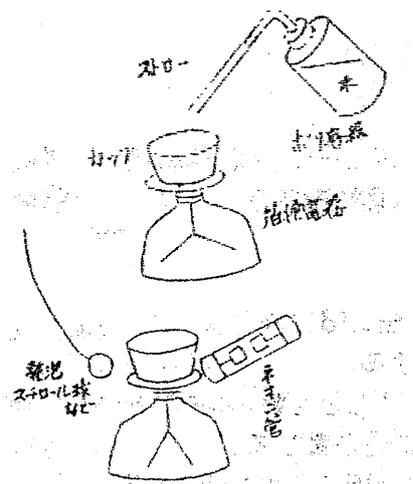


<方法・その2>

- (1) 箔検電器の上にカップを乗せ、帯電していない状態にしておく。
- (2) ポリ容器に水を入れ、容器の口にストローを差し込み、カップの中に水を少しずつ落とすと、箔が開くようになる。
- (3) 発砲スチロール球などを近づけると引き付けられ、ネオン管を近づけると発光する。

<参考文献>

古川千代男 実験の工夫 科教協高知大会資料
楽しく分かる実験・観察、やさしくて本質的な理科実験 2



<方法・その3>

- (1) 右の図のような装置をつくり、金属リングを通して下の缶の中に入るように、上から水を落とす。
- (2) 帯電していくごとに、水は曲がって落ちるようになり、ネオン管が継続的に発光する。

